

小学生の部 入選

京都市立朱雀第一小学校 五年 坂田 三喜智

ぼくの将来の夢は、りょうしになることです。りょうしはりょうしでも、魚をとる漁師ではなくて、けものや鳥をとるほうの猟師です。

実は、三年生のときお母さんの友達で瓦職人と猟師をしている人の家に行かせてもらったことがあります。そこで、そのおじさんが獲りたいのししの鍋をこちそうになりました。ぼくは、あぶらっこい肉が苦手だけど、そのいのししの肉は、とてもあぶらみがおいしくてびっくりしました。それから家族全員いのししの肉が好きになって分けてもらうようになりました。こんなおいしい肉を自分でとって食べたいと思ったのが猟師になりたい理由の一つです。

今は、町にいて食べものもスーパーに行けば簡単に買えるけれど、ぼくは自分で色々つくるのが好きなので、そういうところに住んで猟をする生活にあこがれています。

今までは、なんとなく猟師になりたいと思っていたけれど、夏休みに真剣に調べてみました。まず猟師になるには、資格が必要なのが分かりました。必要な資格は、狩猟免許、普通自動車免許、食品衛生責任者の三つありました。

勉強は苦手だけど、自分の好きなことなのでがんばれると思っています。

猟師は、農作物をまもったり、生態系を守ったり人のためにもなる仕事だということが分かりました。

今は猟師は高れい化がすすんでいるから、がんばって自分が猟師になって助けたいです。

大人になってからでしか資格はとれないけれど、今出来ることをしておきたいです。たとえば、動物について勉強したり自然について知っておくことと思います。